



松本きみ

活動報告
令和5年
夏号

令和5年7月発行 第1号

初登庁



3,499票の重みを胸に、地元大東地区、川越市、子育て支援のために全力で頑張ります。

川越市女性団体連絡協議会



男女共同参画社会の実現を目指して

川越志政会の一員になりました



倉嶋真史議員、中野敏浩議員、樋口直喜議員、吉敷賢一郎議員、栗原瑞治議員、桑真美子議員、松本きみ

川越駅東口街頭演説会



当選報告と公約実現へ向けての演説をさせていただきました

小江戸・子育て推進協議会



子育て施設の連携をとる会議にアドバイザーとして参加しました

大東地区自主防災訓練



災害時を想定して図上訓練を行いました

川越市民体育祭



総合開会式に文化教育委員として参加させていただきました

大東グラウンド内多目的グラウンド及び川越市大東BMX・スケートボードエリア見学会



多目的グラウンドは7月1日、BMX・スケートボードエリアは7月19日より使用を開始いたします。多くの方々にご利用いただきたいと思います。安全に気を付けてご利用ください。

子育て支援施設の情報共有について

Q1 幼稚園と保育園の情報共有の違いについて、市としてどう考えているのか。

A1 幼稚園につきましては、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園であるため、保護者が入園手続きをする場合は、本市を介さず希望する幼稚園に直接申し込むことになっております。
 保育園に入園を希望する場合は、市の窓口へ申し込み、市では保育の必要性に関する審査や、希望する保育園の状況等を確認した上で、入園できる保育園を決定するものでございます。
 市が保護者に提供できる情報といたしましては、保育園は市が受付窓口になっている関係もあり、入園手続き等に関する必要な情報量は、幼稚園に比べ、多いと認識しているところでございます。

Q2 川越市のホームページでは、幼稚園の情報が収集しづらいが、どのように考えているのか。情報の提供がよりよく掲載されるためには、今後どのような掲載方法を考えているのか。

A2 ホームページにおきましては、保育園や認定こども園などに関する情報は一定程度ございますが、幼稚園に関しましては情報量も少なく検索しにくい状況でございます。
 このため、私立幼稚園のご協力もいただきながら、情報量を増やしたり検索をしやすいにするなどの点について、改善を図ってまいりたいと考えております。

Q3 未就園児のいる保護者が、子育てのニーズに合った選択をするために情報が必要だが、市はどのように情報を提供しているのか。

A3 平成28年度から保育課に、令和2年度から川越駅西口の川越市民サービスステーション内の「子育て世代包括支援センター」に「保育コンシェルジュ」を配置し、個別のニーズに合った保育園等の入所に関する相談や関係機関との調整、保育サービス等の情報提供を行っているところでございます。
 相談の中には、幼稚園の入園児に要する費用や預かり保育等の相談もあり、市が把握している範囲で幼稚園の情報提供をしているところでございます。
 なお、保育課の窓口におきまして、市内の認可保育所や幼稚園等を紹介したパンフレットなどを配布しているほか、市ホームページや子育て情報誌「こえどちゃん」による情報提供にも努めているところでございます。

Q4 子育て世代包括支援センターとは、どのようなところか。

A4 子育て世代包括支援センターは、妊娠・子育て中の方が、地域の中で安心して出産し、楽しく子育てができるよう、妊娠・出産、子育てに関する不安や悩み、困りごとの相談に対し、子育て支援の拠点として、ワンストップで総合的な支援を行っており、具体的には、①出産に向けての悩み相談や、妊娠期から子育て期までの相談支援を行う「妊産婦・乳幼児相談支援」、②子育ての不安や悩みなどの育児に関するさまざまな相談に関し、助言や情報提供のほか、必要なサービスを円滑に利用できるよう関係機関との連絡調整を行う「子育て相談支援」、③保育サービスに関する相談を行い、相談者のニーズに合った保育サービスに関する助言・情報提供を行う「保育施設・サービス相談支援」を行っております。

Q5 市内の子育て世代にとって、幼稚園、保育園等の相談環境、体制をより良いものとするために、市はどのように考えているのか。

A5 保育課、子育て世代包括支援センター、子育て支援センター、つどいの広場、児童館など、さまざまな施設や事業を通じて子育てに関する悩み事や相談に対応しているところでございます。
 しかしながら、市内で子育てされている方の環境はさまざまであり、孤立して子育てをせざるを得ない場合や子育てに関する情報が、十分に伝わっていない場合も考えられるところでございます。
 市といたしましては、①身近にある相談窓口のさらなる周知、②関係機関における情報共有や連携、③子育てに関する積極的な情報発信に努め、より相談しやすい環境の整備を図ってまいりたいと考えております。



※一般質問とは⇒市議会議員が市民の関心事や市政に対する問題を提起し、市長や市政府の担当者に対して回答を求めること。市民の声を反映させる重要な機会。

Qは松本きみ。

Aは川越市子ども未来部子ども政策課、子ども未来部保育課。福祉部指導監査課。
 全部の動画をご覧になりたい方はこちらのQRコードを読み込むか、川越市ホームページ>川越市議会>議会中継についてよりご覧ください。



松本きみプロフィール

- ・川越市南大塚在住 ・昭和55年4月13日生 2児の母
- ・文京学院大学卒 在学中に保育士・幼稚園教諭資格を取得
- ・川越市内の南双葉幼稚園に勤務後、市内の保育園にて主任保育士、園長を務める。

【所属】小江戸・子ども支援推進協議会アドバイザー／

川越きもの日実行委員／NPO法人川越おかみさん会理事

喜びの声 子育て支援の会

Tel : 080-6285-5593

Mail : yorokobi@kimi-matsumoto.com

◇松本きみ公式HP

<https://kimi-matsumoto.com/>

